

南原町会

阿部 健壽朗さん（防犯パトロール隊 隊長）



*[Profile]*

長年、南原町会で暮らしており、平成15年より、パトロール隊を発足。同時に町会長就任。

町会長退任後も防犯パトロール隊隊長として、地域の安全を守るため、活動を行う。

「防犯パトロールを地域の皆さんと協力して行うことで、  
まちの安心安全を守っています！」

## [ Interview ]



Q. 防犯パトロール隊を長い間務められていると伺っております。

防犯パトロールは、町会長を退任されてから、始められたのですか？

A. 町会長就任と同時でした。当時の埼玉県警から、戸田市は犯罪発生率がワースト1位なので、協力してもらえないか、と言われたことが始まりでした。

私たちの町会でも、空き巣、車上狙いといった犯罪が良く発生していたため、何とかしたいという思いもあり、防犯パトロール隊を結成しました。

始めた当時は、役員中心で、12人という少人数でした。しかし、私の家内もパトロールに協力してくれるようになり、今では50名近くの方に参加いただくようになりました。あきらめずに、継続していくことは、本当に大事なことなんだと思います。

パトロールは6グループに分かれて行っており、町会員含めて、賛助会員の企業の皆様、市の担当課、地域安全安心ステーション、また県警の方にも来ていただくこともあります。

下校時の見守り活動については、ママさんたちにも協力していただいております。

今ではコロナ禍でなくなりましたが、夏休みに中学生と一緒にジョイントパトロールが行われてました。

Q. 子どもたちの防犯意識が高まりそうですね。

A. 防犯の意識が高まり、また地域魅力も再発見できる、とても良い活動だったと思います。

このように、地域の良さを再発見できるところが、パトロールの一つの良いところです。

ほんの少しでもいいからパトロールを行うことで、地域のことを深く知る。それが、犯罪発生率

の抑止にもつながることだと思います。

Q. 地域住民のつながりが、犯罪の発生を抑えていくということですね。

A. そうですね。つながりで大切なことでもう一つ言えることは、挨拶だと思います。

防犯パトロールが地域に浸透する前は、私たちパトロール隊員を見ると、みんな怖がって逃げていった。しかし、今では子どもたちがみんな元気に挨拶をしてくれるようになりました。

地域住民同士のコミュニケーションを図れることも、パトロールの良さだと思います。



Q. パトロール等、町会活動をやっているよかったですと思うとき、またやりがいを感じる時などはありますか？

A. 誰かのためになっているとき、こういうときにやりがいを感じます。

南原町会の犯罪認知件数ですが、パトロール隊発足当時は50件近くありましたが、今ではほとんど発生しておりません。こういう結果が出てくると、本当にうれしい、やっていると良かったと思います。毎年、南原町会の広報として、「防犯パトロール隊」を発行していますが、こうした数字を打ち出していくことで、パトロール活動について住民も納得してくれると思います。

Q. 数字で示されると、活動の結果がしっかり出てるんだなと、実感できるし、私たちがやらなきゃという、住民のやる気にもつながりますね。

後継や若手がなかなかおらず、深刻な課題となっている町会が多いです。

南原町会でも若手は少ないのでしょうか？

A. 確かに少なくなっていると思います。それでも、一人一人、個別に声掛けをしていくしかないと思います。ゆっくり話し合い、どういう風に活動に参加してもらうかを考え、町会の良さを伝え続けていながら、関係を築いていくことが大切だと思います。

あと、仕事や趣味といった共通のつながりから、働きかけていくことも大切です。

例えば、ジョイントパトロールに参加してくれた中学生の親御さん。こういった方たちに声を

かけていますが、是非と参加してくれる人が多いです。この方たちは、実際にパトロールに参加してくれてますし、地域における活動の良さを知っていますからね。

Q. 今ではなくなってしまったジョイントパトロールですが、このように別の形でつながっているのは本当に素晴らしいですね。

活動を続けていくうえで大切なことは何でしょうか？

A. あきらめない、へこたれないこと。

「負けてたまるか」。これが僕のモットーです。誠実にやっていくことが大切です。

Q. 最後に町会未加入の方へ一言お願いします！

A. 人とのつながり、近所づきあいはとても大事なことだと思います。

隣近所の協力体制ができていないと、例えば災害発生時には非常に困ってしまう。

あと、常にお互い気にかけていくことで、犯罪発生の抑止にもなります。

地域は希望の源泉です。住みよいまちを維持し、また作っていくために、人とのつながりを大切にしていいただければと思います。



※掲載している写真は、南原町会と株式会社プロネクサスの皆さんとのパトロール風景です。